

仕上げ用フローリング一覧（朝日ウッドテック製）

戸建て・上貼り用フローリング		
商品名	ニューフォルテ スーパー6 凹み傷、スリ傷に強い性能を持つフロア	ライブナチュラル スーパー6 木の生命が息づく天然木フロア
平面図		
断面図	<p>ピュアハード塗装(耐摩耗・着色・抗菌) 銘木単板 ヒビワレ防止処理 特殊繊維板 V溝 短辺スキップ面取り 長辺面取り 四側面本実加工 合板</p>	<p>ピュアハード塗装(耐摩耗・着色・抗菌) 銘木単板 ヒビワレ防止処理 特殊繊維板 V溝 短辺スキップ面取り 長辺面取り 四側面本実加工 合板</p>
塗装	ハードタイプ	ハードタイプ
寸法(厚み×巾×長さ)mm	6.4 × 303 × 1,818	6.4 × 303 × 1,818
梱包入数	6枚(1坪=3.3m ²)入	6枚(1坪=3.3m ²)入
	ナチュラルベージュ色(オーク) 商品番号 H-NB 0502946 (ATC-W100)	
	カジュアルブラウン色(オーク) 商品番号 H-CB 0502947 (ATC-W101)	
	エレガントブラウン色(オーク) 商品番号 H-EB 0502948 (ATC-W102)	
		ブラックウォルナット 商品番号 H-LBW 0502943 (ATC-W001)
		ブラックチェリー 商品番号 H-LBC 0502944 (ATC-W002)
		ハードメイプル 商品番号 H-LHM 0502945 (ATC-W003)

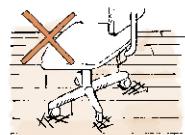
生活される上でのご注意

傷・凹みを起こさないようにするために

傷・凹みなどは、家具によって集中的に力が加わったり、椅子などを引きずったりすると起こります。



傷



キャスター付の椅子

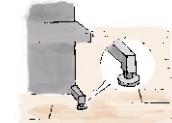
キャスター付きの椅子、家具は使用しないでください。使用する場合には、必ずチエアマット・カーペットなどで保護してください。

耐傷性 フロアの 場合

- 弊社従来フロアと比較して、傷がつきにくい商品です。キャスター付きの椅子、家具を使用しても、傷がまったく付かないわけではありません。
- 事務所や在宅勤務等のキャスター使用頻度が高い場所では、必ずチエアマット・カーペットなどで保護してください。
- 金属製キャスターは使用しないでください。

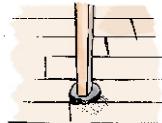


凹み傷



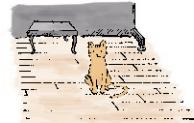
通常脚の椅子・テーブルなど

接触する部分にフェルト等を取り付けて保護してください。



重い家具や、電化製品について

敷板を敷くなどして、重量が分散するようにしてください。



ペットについて

ペットの爪でフロアの表面を傷つける場合があります。

ひび割れを起こりにくくするために

表面挽き板・突き板のひび割れは、湿度や温度変化によるフロアの伸縮によって起こることがあります。



ひび割れ



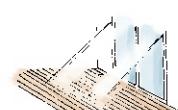
温風暖房機の使用時

フロアに温風が直接当たらぬよう、カーペット等を敷いて保護してください。



電気カーペットの使用時

フロアとの間にカーペット等を敷いてフロアに伝わる熱をやわらげてください。



直射日光を避ける

カーテン等で直射日光を出来るだけ遮ってください。

シミ・汚れを起こさないようにするために

長時間濡れたままにすると、シミ・変色・ひび割れなどのもとになります。水などをこぼした場合はすぐに拭き取っていただくことが大切です。



シミ



台所・洗面所周辺

水が飛び散るおそれのある場所にはマットを敷いて保護してください。



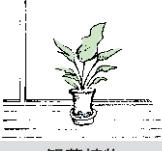
窓・掃き出しサッシ

雨の吹き込みにご注意ください。濡れた場合はすぐに拭き取ってください。



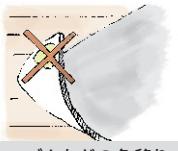
結露

長期にわたり結露の水分が床に吸収されるとシミや波打ちはが起こります。



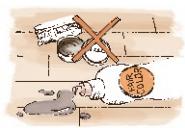
観葉植物

観葉植物の鉢は、必ず水受け用の皿などを敷いてください。



ゴムなどの色移り

カーペットや玄関マットなどを固定する粘着テープなどゴム類は色移りや、成分の溶出のおそれがあります。使用を避けください。



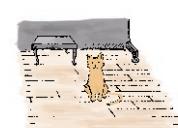
毛染め剤、靴墨

毛染め剤、バーマ液、靴墨の汚れは取れません。使用時はビニールなどで床をカバーしてください。



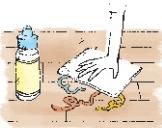
各種薬品・調味料

こぼした場合は、固く絞った雑巾か中性洗剤を含ませた雑巾で拭き取ってください。



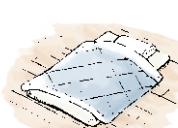
ペットの排泄物

固く絞った雑巾などすぐに拭き取ってください。放置するとシミ・汚染が発生します。



マジック、絵の具など

早めに家庭用洗剤、またはアルコールを含ませた布で拭き取ってください。



ふとん

ふとんなどを長期間敷いたままにしておきますと、下に湿気がこもり、カビが生えることがあります。

ライブナチュラル スーパー6 ニューフォルテ スーパー6

■施工のポイント

(1)あらかじめ準備するもの

■接着剤 接着剤は必ず下記のものをご使用ください。

[接着剤の種類]

メーカー名	商品名	使用量の目安
朝日ウッドテック(株)	グルーWG-902X2 (カートリッジタイプ・760ml/本 2本入)	1坪/本
	グルーWG-902X6 (カートリッジタイプ・760ml/本 6本入)	1坪/本
	グルーWG-902X12 (カートリッジタイプ・760ml/本 12本入)	1坪/本
コニシ(株)	ボンドKU928C-X (カートリッジタイプ・760ml/本 12本入) (2wayパック・760ml/本12本入)	1坪/本

ご注意

他の接着剤を使用しますと、フローリング施工後、床鳴りや接着不良、スキ、反りなどのトラブルの原因となります。

[接着剤ノズルの種類]

使用可能		使用不可	
4穴ノズル		1穴ノズル	
ノズルの形状	接着剤断面	ノズルの形状	接着剤断面
使用できます。		使用しないでください。	

■釘の種類 フローリング施工用の釘は必ず下表にあるフロアステープル、及びフィニッシュネイルをご使用ください。

[釘の種類]

使用可能		使用不可	
フロアステープル	フィニッシュネイル	フロアステープル	フロアネイル
肩幅:4mm 長さ:25mm以上	長さ:25mm以上 (同箇所2本打ち)	肩幅:5mm以上 (9mm, 11mmなど)	
※床暖房には使用できません。		使用しないでください。	

ご注意

左記以外の釘を使用した場合、フローリング表面が膨れるおそれがありますので、使用しないでください。また、フロアネイルを使用した場合、釘頭がフローリング表面を傷つけるおそれがありますので使用しないでください。

■道具類 フロアタッカー(代表的な機種…MAX:TA-238F2/4MAフロア、日立:N5004MF、マキタ:AT450H)、もしくはフィニッシュネイラー(代表的な機種…MAX:TA-255SF1(D)、日立:NT55M2、マキタ:AF502N)、ジャンボカートリッジガン、メジャー、水準器、墨つぼ、かなづち、かんな、ノコ、ノミなど

(2)下地の種類と条件

■施工可能な既存床の種類

①合板製フローリング(化粧シート貼り、クッション材付きフローリングを除く)

②合板 ③パーティクルボード(二重床構成の場合は施工できません。)

上記以外の下地には施工できません。

[施工できない下地の種類と床構成の例]

下地の種類…コンクリート系下地、プラスチック系床材(クッションフロア、フロアタイル)など

床構成…二重床(※参照)、根太上、床暖房を設置している既存床など

※但し、二重床に合板製フローリング(または合板)が施工されている既存床につきましては、マンションの管理組合で規定されている床の遮音性能についての規定を確認してください。

■既存床の状態および対処方法

既存床の状態	対処方法
①ワックス	既存フローリングにワックスが塗布されている場合は、剥離剤やサンダーなどで除去してください。 ご注意 ワックスが残った状態で施工した場合、床鳴りやスキ、反りなどの原因になります。
②湿気	既存床が湿っている場合は乾いてから施工してください。(含水率14%以下)
③表面強度不足	カビや腐食などにより下地の強度が十分でない場合や剥がれや浮きがある場合は下地の貼り替えなどの補修、補強が必要です。
④たわみ、床鳴り	下地にたわみや床鳴りがある場合は補修、補強してください。(例)たわみや床鳴り発生箇所にビスを根太に向かって打ち付ける。
⑤平滑性	不陸 不陸は3mm/M以内であることを確認してください。
段差	段差は1mm以内であることを確認してください。段差が1mmを越える場合は、高い方を削るか、低い方を埋木してください。
⑥汚れ	下地表面に接着剤などが付着している場合や汚れがある場合はサンダーなどで除去してください。

<上貼り用小根太付温水マット上へ施工する場合>

上貼り用小根太付温水マット上へフローリングを施工していただくために、一般用(非床暖房用)と施工方法が異なる部分について記載しています。

(1) 下地の種類と条件

■上貼り用小根太付温水マット上へご使用の際は、以下の項目をご確認ください。

- (1)スーパー6が施工できる温水マットは、上貼り用小根太付温水マットのみです。
- (2)床暖房を設置している既存床の上に直接スーパー6を施工することはできません。
- (3)パーティクルボード下地に床暖房を施工する際は、以下の点に注意してください。

マンションの場合(二重床構造の場合)	戸建て住宅の場合
<p>①マンションの管理組合で規定されている床の遮音性能についての規定を確認してください。</p> <p>②パーティクルボード上には12mm以上の捨て貼り合板が必要です。 (捨て貼り合板の固定は戸建て住宅の場合をご覧ください。)</p>	<p>・パーティクルボード上には12mm以上の捨て貼り合板が必要です。</p> <p>・捨て貼り合板は、パーティクルボードに直交するようにスクリューネイル38mm以上で約300mm以内のピッチで固定してください。</p> <p>・捨て貼り合板の継ぎ目は、パーティクルボードの継ぎ目より、100mm以上離してください。</p>

■機器の工事および検査(システムメーカー様指定の気密検査など)が完了していることをご確認ください。

(2) フローリングの施工

■割り付け

上貼り用小根太付温水マットにフローリングを施工する場合は、下記の割り付け例の図を参考に確実な作業をお願い致します。



割り付けのポイント

- ①フローリングの長辺方向と小根太を必ず直交させてください。
- ②フローリングの短辺の継ぎは、必ず小根太上で行ってください。
- ③釘打ち禁止箇所にフローリングの短辺の継ぎ目がこないように割り付けてから施工してください。
- ④またぎ貼りをしてください。

フローリングの継ぎ目と下地の継ぎ目が100mm以上離れるように割り付けてください。
※5.5mm小根太入り温水マットでは、フロア短辺方向に100mm以上の寸法でまたぎ貼りした際にフロアの継ぎ目が釘打ち禁止箇所にくる場合は、小根太に釘が打てる様に割付位置を調整してください。この場合のフロア割付は、マットの継ぎ目から70mm程度または230mm程度になります。



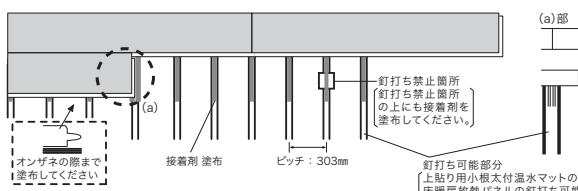
小根太の上以外の部分ではフローリングを継いだり、
フロアステープルを打ったりしないでください。

ご注意

正しくフローリング割り付けを行わないと、温水パイプにフロアステープルを打ち込むことによる水漏れや、施工後のフローリングのスキなどの不具合が発生する原因となります。

■接着剤の塗布 接着剤に記載されている使用法をよく読んで作業を始めてください。

- 接着剤は、下図のように下地(釘打ち可能部分)に303mmピッチで製品と直交するように、フローリング長辺部及び短辺部のオンザネのきわまで塗布してください。また、フローリング短辺部の接続箇所にも必ず塗布し、左右どちらのフローリングの下にも接着剤が入るようにしてください。(下記の接着剤塗布の仕方を参考にしてください。)
- 小根太の延長上にある釘打ち禁止箇所の上にも接着剤を塗布してください。



■釘打ち

- (1)使用可能な釘の種類 フローリング施工用の釘は必ず下表にあるフロアステープル(肩幅：4mm、長さ：25mm以上)をご使用ください。

釘の種類	使用可能	使用不可
フロアステープル	フロアステープル 肩幅:4mm 長さ:25mm以上	フロアステープル 肩幅:5mm以上 (9mm, 11mmなど)
	25mm以上 4mm	5mm以上
使用できます。	使用しないでください。	

■床暖房運転までの養生期間 接着剤が硬化するまで、十分に養生してから床暖房の運転を開始してください。

- 施工直後に床暖房の試運転をしない場合の養生期間の目安

5°C以下で6日以上、5~15°Cで4日以上、15°C以上で2日以上養生してから床暖房の運転を開始してください。

- 施工直後に床暖房の試運転を行う場合の養生期間の目安

24時間以上養生してから床暖房の運転を開始してください。

ご注意

養生期間が短いと、接着不良になり、スキ、反り、床鳴りなどの原因となります。

(2) 釘打ち位置

下図のように長辺方向は303mmピッチで7箇所、
短辺方向は3箇所打ち込んでください。

